

IR

第54期第3四半期
営業のご報告
2017年4月1日～12月31日



■ 「焙煎ごぼう茶」の売上が好調に推移しています

あじかんでは、ヘルスフード事業で展開している「焙煎ごぼう茶」のテレビCMや紙媒体、電子媒体などによる販促・広報活動を行った結果、通信販売の定期顧客数が大幅に増加しています。また、ドラッグストアなどの市販品も新規開拓やインストアプロモーションの強化により、順調に拡大しています。これらの結果、2017年3月期には売上高が18億円を、さらに今期は、第2四半期の時点で、12億円を超えており、売上高が好調に推移しています。

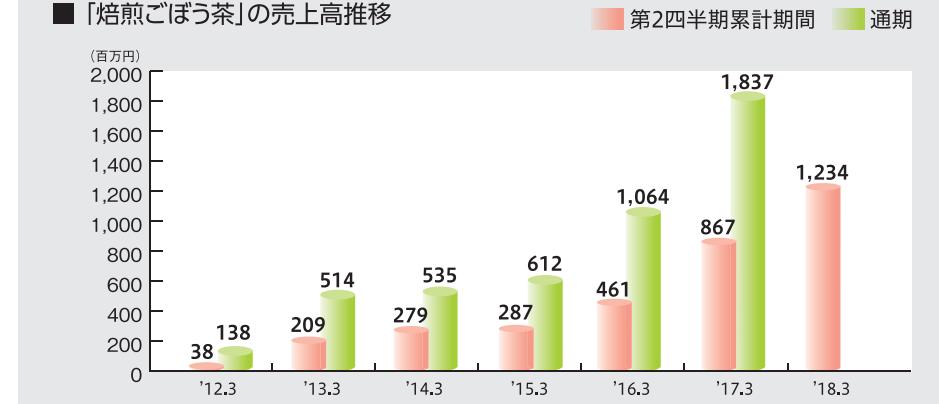
2017年10月には、焙煎とブレンド技術にこだわった、焙煎ごぼう茶新ブランド「あじかん焙煎ごぼう茶プレミアムブレンドごぼうのおかげ」を発売し、大変ご好評をいただきており、発売以降、順調に販売数を伸ばしています。



NEW
産地・素材・製法に
こだわった
自慢の焙煎ごぼう茶



■ 「焙煎ごぼう茶」の売上高推移



■ プライバシーマークを取得しました

2017年12月21日にJIPDEC(一般財団法人 日本情報経済社会推進協会)より、プライバシーマーク(通称:「Pマーク」)の取得が承認(付与適格決定)されました。これにより、2018年1月10日から「Pマーク」の認定企業として、対外的に公表することができるようになりました。

あじかんでは、ごぼう茶の定期顧客数の増加に伴い、取り扱う個人情報が増え、情報漏洩リスクが高まっておりました。情報漏洩の約8割は管理体制、特に社内体制の未整備が主な原因であることから、適切な社内体制の整備が必要でした。

「Pマーク」制度は、「個人情報保護法」はもちろんのこと、日本工業規格(JIS)の「JIS Q 15001:2006—個人情報保護マネジメントシステム 要求事項」や地方自治体、業界団体の基準が反映されているため、「個人情報保護法」よりも求められる基準が厳しくなります。「Pマーク」を取得することにより、個人情報の取り扱いに対して適切な体制が整備・運用されていることの証となり、お客様に安心して製品・サービスをご利用していただくことができるようになりました。



■第3四半期 連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度 2017年3月31日現在	当第3四半期 連結会計期間 2017年12月31日現在
(資産の部)		
流動資産	10,009	※1 13,026
現金及び預金	1,627	1,128
受取手形及び売掛金	4,902	7,546
商品及び製品	2,129	2,578
仕掛品	6	6
原材料及び貯蔵品	940	1,123
繰延税金資産	128	84
その他	285	579
貸倒引当金	△ 11	△ 21
固定資産	9,967	※2 12,943
有形固定資産	8,086	10,840
建物及び構築物(純額)	1,883	4,150
機械装置及び運搬具(純額)	1,471	2,709
土地	3,371	3,362
リース資産(純額)	64	99
その他(純額)	1,296	517
無形固定資産	97	78
ソフトウエア	42	33
リース資産	24	14
その他	30	29
投資その他の資産	1,783	2,024
投資有価証券	934	1,143
長期前払費用	3	3
その他	884	916
貸倒引当金	△ 38	△ 37
資産合計	19,976	25,970

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2017年3月31日現在	当第3四半期 連結会計期間 2017年12月31日現在
(負債の部)		
流動負債	7,950	※3 11,463
支払手形及び買掛金	2,791	4,159
短期借入金	2,489	3,446
リース債務	50	49
未払法人税等	478	54
賞与引当金	284	195
役員賞与引当金	35	35
その他	1,821	3,522
固定負債	948	※4 2,765
長期借入金	442	2,216
長期未払金	—	215
リース債務	63	88
役員退職慰労引当金	253	—
退職給付に係る負債	113	76
資産除去債務	52	53
繰延税金負債	21	114
その他	1	1
負債合計	8,899	14,229
(純資産の部)		
株主資本	10,588	11,092
資本金	1,102	1,102
資本剰余金	1,098	1,098
利益剰余金	8,451	8,955
自己株式	△ 64	△ 64
その他の包括利益累計額	489	648
その他有価証券評価差額金	298	441
繰延ヘッジ損益	10	—
為替換算調整勘定	222	227
退職給付に係る調整累計額	△ 41	△ 20
純資産合計	11,077	11,740
負債純資産合計	19,976	25,970

注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

❶ 流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,017百万円増加し、13,026百万円となりました。
 主な増減要因は、受取手形及び売掛金の増加2,644百万円、販売政策に伴う商品及び製品の増加449百万円、現金及び預金の減少499百万円であります。なお、受取手形及び売掛金の増加は、繁忙期に伴う売上高増加に加え、当第3四半期連結会計期間末が金融機関の休業日であったことから、一部の債権の回収が翌連結会計期間にずれ込んだためであります。

❷ 固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,976百万円増加し、12,943百万円となりました。
 これは、減価償却の進行に伴う減少要因はありましたが、つくば工場の建設により、建物及び構築物(純額)が増加したことにより、増産を目的とした既存工場の設備投資などにより、機械装置及び運搬具(純増)が増加したこと、有形固定資産が大幅に増加したためであります。

❸ 固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,817百万円増加し、2,765百万円となりました。
 主な減少要因は、つくば工場建設に伴う長期借入金の増加1,774百万円、繰延税金負債の増加93百万円であります。なお、平成29年6月29日開催の当社株主総会の終結の時を持って役員退職慰労金制度を廃止したことにより、前連結会計年度まで計上しておりました役員退職慰労引当金は、第1四半期連結会計期間より長期未払い金として計上しております。
 また、当第3四半期連結会計期間末の借入金残高は、前連結会計年度末に比べ2,732百万円増加し、5,663百万円となっております。

❹ 業務用食品において、各種イベントに合わせた販売促進活動や、主要都市での展示会開催、新規エリアでの拡販体制の強化を実施し、蒲鉾類や野菜加工品などの自社製品に加え、調理済み冷凍食品を始めとした自社企画ブランド品、水産物を中心とした仕入商品などの売上が拡大いたしました。
 また、ヘルスフード事業では、通信販売を中心とした定期顧客数の大幅な増加に加え、ドラッグストアなどで市販品の売上も前年同四半期実績を大幅に上回りました。
 以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32,263百万円(前年同四半期比4.7%増加)となりました。

❻ 利益面につきましては、自社工場製造品の売上拡大に伴い、高い生産稼働率を維持できたことや、省エネ活動、生産技術の向上による歩留まりの改善などにより、製造原価の低減は図れたものの、つくば工場稼働に伴う諸経費の発生や、ごぼう茶の新ブランド発売に伴う経費などの計上により、営業利益は941(前年同四半期比35.6%減少)となりました。

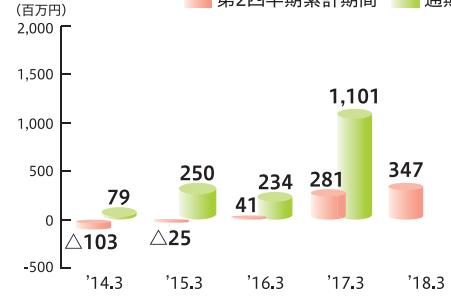
注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結業績の推移

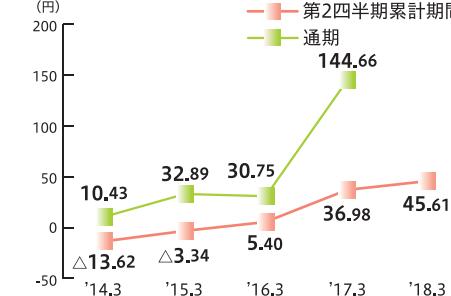
売上高



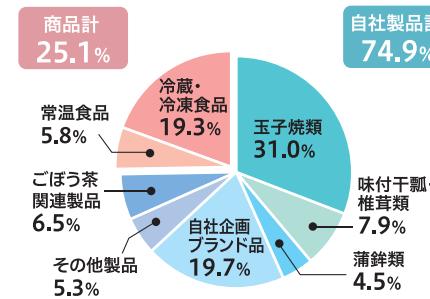
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益(損失△)



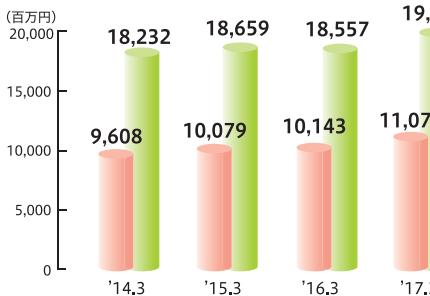
1株当たり当期(四半期)純利益(損失△)



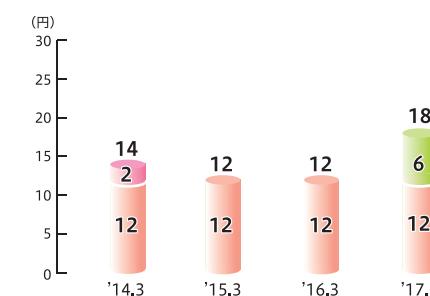
売上構成比 ('18年3月期 第2四半期累計期間)



総資産・純資産



1株当たり配当金



注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株価・出来高の推移

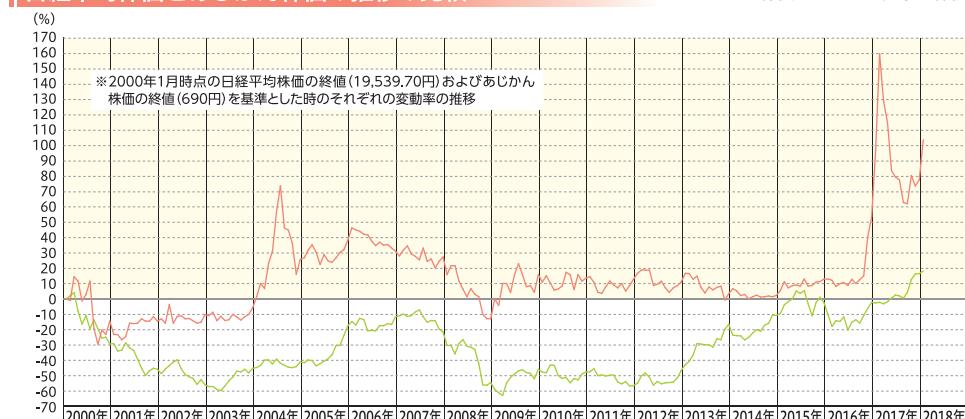
(円) [株価推移]



(千株) [出来高推移]



日経平均株価とあじかん株価の推移の比較



IR Information

株主メモ

- 事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定 時 株 主 総 会 毎年6月
- 基 準 日 (定時株主総会) 3月31日
(期 末 配 当) 3月31日
(中 間 配 当) 9月30日(当期中間配当は未実施)
- 株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777(通話料無料)
- 上 場 証 券 取 引 所 東証2部
- 公 告 の 方 法 (公告掲載URL) 電子公告
<http://www.ahjikan.co.jp>
※やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載する方法で行います。

【ご注意】

- 1.株主さまの住所変更など各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でも、お取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で、お支払いいたします。

会社概要

- 商 号 株式会社あじかん (AHJIKAN CO.,LTD.)
 設 立 年 月 日 1965年3月19日 (創業 1962年)
 主要な事業内容 鶏卵加工製品・野菜加工製品・水産練製品・その他食品の
製造、販売、および卸売、農産物の生産、販売



● 小誌についてのご意見は『膳』P.18のお便りコーナーまでお寄せください。 ●